

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 平成 28 年 3 月 23 日

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座・講師
氏名 Name	宮下 遼
専門分野 Academic Field	トルコ文学史、文化史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	近世オスマン帝国のもの書く人々についての社会史研究、現代トルコ文学における社会性についての書誌学研究
単著	・宮下遼『無名亭の夜』講談社、2015.
共著	・『〈驚異〉の文化史：中東とヨーロッパを中心に』山中由里子（編），名古屋大学出版会，2015. ・(エッセイ) Ryô Miyashita, “Kahve ve Kôhî: Divan Şiiri ve Japon Edebiyatında Kahve,” <i>Kotodama İstanbul Hajimari 2015</i> , Esin Esen and İkuko Suzuki (eds.), Arkeoloji Sanat Yayınları, 2015, pp. 92-98(日本語版「珈琲とカフェ：トルコ古典文学と日本文学の中の珈琲」, pp. 106-114).
翻訳	・オルハン・パムク『僕の違和感』宮下遼訳、早川書房、上下巻、2016（3月24日） ・オルハン・パムク「窓から眺める」宮下遼訳『GRANTA JAPAN with 早稲田文学』Vol. 3, 2015, 22頁. ・ヌルセル・ドゥルエル「鹿とお母さんとドイツ」宮下遼訳『早稲田文学』2015年冬号, 2015, pp. 63-69.
学術論文	・宮下遼「母語で描かれた越境：トルコ文学における異郷ドイツのイメージ変遷」『Ex Oriente』Vol. 23, 2016, pp. 25-57.
口頭発表	・(講演会)「祖国の言葉、外の言葉：トルコ共和国における文学的言語」公開講演会「EUTASIA：トルコ文学越境」於早稲田大学, 8号館 819教室, 2015年6月20日, ・(研究発表)「アナトリアの吟遊詩人ヤシヤル・ケマル：リアリズムの先、山の彼方」中東現代文学研究会、於早稲田大学イスラーム地域研究機構, 2015年6月21日.
その他	・(エッセイ)「狐の嘯き」『すばる』1月号, 2016, pp. 100-101. ・(座談会)「妄想・歴史・写実——2016年文学の見取り図」小野正嗣/都甲幸治/松田青子/宮下遼/柴田元幸『Monkey』Vol. 8, 2016.

- ・(座談会)「今、面白い文学三冊」小野正嗣/都甲幸治/松田青子/宮下遼『Monkey』Vol. 8, 2016.
- ・(座談会)「文学にとってホームとはなにか」秋草俊一郎/浅井晶子/金子奈美/亀田真澄/松本健二/宮下遼/藤井光『早稲田文学』2015年冬号, 2015, pp. 100-117.
- ・(新聞記事)「世界文芸ナビ中東編5: ヤシヤル・ケマル」『毎日新聞』2015年9月2日夕刊.
- ・(新聞記事)「世界文芸ナビ中東編6: ラティフェ・テキン」『毎日新聞』2015年10月7日夕刊.
- ・(新聞記事)「世界文芸ナビ中東編7: アフメト・ハムディ・タンブナル」『毎日新聞』2015年11月2日夕刊.
- ・(新聞記事)「世界文芸ナビ中東編8: エリフ・シャファク」『毎日新聞』2015年10月7日夕刊.
- ・(書評)「心は言葉とともに滅びる : 映画『雪の轍』に寄せて」『世界』岩波書店, 872号, 2015, pp. 307-310.
- ・(書評)「浦のトポス創出の淵源を窺う: 小野正嗣『水死人の帰還』」『すばる』2015年9月号, p. 415.